

第9章 今後の取組み

第1節 施策の実施計画の策定・実施

(1) 施策の実施計画

保存管理、防災、活用・整備及び運営・体制にて述べた方向性と方法に基づき、今後計画的に実施すべき施策の項目を以下に示す。

施策の実施時期については、概ね令和3年度から令和7年度までの5年間を「短期」、令和8年度から令和12年度までの5年間を「中期」、それ以降については「長期」とした。

表 9.1 施策の実施計画

区分	項目	短期 (R3~R7)	中期 (R8~R12)	長期 (R13~)
保存 管 理	遺構等の日常的な維持管理			
	遺構等の破損、劣化箇所の把握			
	計画的な修復			
	石垣カルテの作成			
	石垣カルテの更新			
	調査・研究			
	現状変更等の取扱基準の運用			
	天守の維持管理			
	天守の軽微な修繕			
	天守の修理			
	遺構の保存に影響を及ぼす樹木等の整備			
	斜面の崩落等の危険性がある樹木等の整備			
	眺望の阻害要因となる樹木等の整備			
	日常の植生管理			
	史跡の周辺環境を構成する諸要素の保護			
	追加指定候補地の追加指定への取組			
防 災	防災・防犯対策の強化			
	避難経路の確保			
	災害に備えた予防対策の実施			
	災害時の緊急連絡体制の構築			
活 用	公開範囲拡大の検討			
	遺構の顕在化及び公開に向けた検討			
	企画・催事等の継続的な開催			
	情報発信方法、発信内容の充実			
	周辺施設等との連携強化			
	感染症等の拡大防止対策の強化			
整 備	犬山城整備基本計画の策定			
	大手門枳形跡の整備			
	遺構の顕在化のための整備			
	遺構の公開に向けた施設整備			
	建造物の復元に向けた調査・整備			
	失われた石垣等の復元に向けた調査・整備			
	案内施設の整備			
	諸施設の日常的な維持管理			
	歴史的景観を阻害する施設等の撤去・更新			
	史実に基づかない建築物等の移転・撤去			
運 営 ・ 体 制	各所有者との連携強化			
	犬山市関係部局との緊密な連携			
	官民連携による調査研究体制の構築			
	大規模災害時の危機管理体制の構築			
	事業の検証			
	民間活力の導入による財源の確保			

第2節 経過観察

(1) 経過観察の方向性

本計画にて定めた施策実施計画について、事業の進捗状況等を把握するため、定期的に経過観察（モニタリング）を実施する。

経過観察の結果により、事業の進捗状況、効果の検証・評価及び課題の抽出等を行い、必要に応じて改善を加えながら、施策の効果的な推進を図る。

(2) 経過観察の方法

ア 検証・評価

以下に示す経過観察チェックシートに基づき、年に1回自己点検を実施する。

犬山市教育委員会歴史まちづくり課が主体となり、犬山城管理委員会（専門部会）に報告したうえで、意見を聴取しながら事業の検証・評価を進めるものとするが、必要に応じて多分野から専門的な見解・意見を聴取する。

イ 施策、事業等の見直し

経過観察により把握した課題を踏まえ、当初の目的が達成できるよう施策、事業計画等の見直しを行う。

本計画においても、施策、事業等の進捗状況や課題を踏まえ、必要に応じて計画内容の見直しを行うものとする。

表 9.2 経過観察チェックシート（案）

項目	実施内容	未実施	計画中	実施済	備考
(1) 基本情報に関すること	① 標識は適正に設置されているか	1	2	3	
	② 境界標の設置、現地での範囲の把握はできているか	1	2	3	
	③ 全体説明板は設置されているか	1	2	3	
(2) 計画策定等に関すること	① 保存活用計画に基づいて実施されているか	1	2	3	
	② 保存活用計画の見直しは実施されているか	1	2	3	
(3) 調査研究に関すること	① 詳細な現地踏査は実施されているか	1	2	3	
	② 必要な発掘調査は実施されているか	1	2	3	
	③ 史料の調査研究は実施されているか	1	2	3	
(4) 保存に関すること	① 指定時における文化財的価値及び本質的価値について十分把握できているか	1	2	3	
	② 調査研究により天守及び史跡の価値等の再確認はできているか	1	2	3	
	③ 専門技術者の参加、連携は図られているか	1	2	3	
	④ 天守及び史跡の劣化状況や保存環境に係る調査はされているか	1	2	3	
	⑤ 災害対策に取り組んでいるか	1	2	3	
	⑥ 史跡の追加指定に向けた取組みを行っているか	1	2	3	
	⑦ 保存活用計画に基づいて実施されているか	1	2	3	

項目	実施内容	未実施	計画中	実施済	備考
(5) 管理に関する こと	①日常的な管理はされているか	1	2	3	
	②特別な技術等が必要な部分の管理はされているか	1	2	3	
	③史跡の周辺環境保全のために、地域住民や関係機関との連携は図られているか	1	2	3	
	④現状変更の基準を定め、実行しているか	1	2	3	
	⑤保存活用計画に基づいて実施されているか	1	2	3	
(6) 公開、活用に関する こと	①公開は適切に行われているか	1	2	3	
	②天守の文化財的価値及び史跡の本質的価値を学び理解する場となっているか	1	2	3	
	③市民の文化的活動の場となっているか	1	2	3	
	④まちづくりと地域のアイデンティティの創出がされているか	1	2	3	
	⑤文化資源としての活用がされているか	1	2	3	
	⑥体験学習等は計画的に実施されているか	1	2	3	
	⑦パンフレット等は活用されているか	1	2	3	
	⑧外国人向けの対応はなされているか	1	2	3	
	⑨ガイダンス等の施設は十分に活用されているか	1	2	3	
	⑩保存活用計画に基づいて実施されているか	1	2	3	
(7) 整備に関する こと	①整備基本計画は策定されているか	1	2	3	
	②確実な保存を前提とした整備となっているか	1	2	3	
	③史跡の遺構表現は学術的根拠に基づいているか	1	2	3	
	④遺構等に影響がないように整備されているか	1	2	3	
	⑤修復において、伝統技術を十分尊重して実行できたか	1	2	3	
	⑥整備後に、修復の状況を管理しているか	1	2	3	
	⑦復元展示において、当時の技法、意匠、工法、材料について十分検討したか	1	2	3	
	⑧活用を意識した整備が行われているか	1	2	3	
	⑨多言語に対応した整備が行われているか	1	2	3	
	⑩整備において目指すべき環境等の姿を実施できたか	1	2	3	
	⑪整備基本計画に基づいて実施されているか	1	2	3	
	⑫整備基本計画の見直しはされているか	1	2	3	
	⑬保存活用計画に基づいて実施されているか	1	2	3	
(8) 運営・体制・連携に関する こと	①運営については適切に行われているか	1	2	3	
	②事業遂行体制については十分であるか	1	2	3	
	③他部署との連携については十分であるか	1	2	3	
	④地域との連携については十分であるか	1	2	3	
	⑤予算確保のための取組みはあるか	1	2	3	
	⑥保存活用計画に基づいて実施されているか	1	2	3	